

dZUR

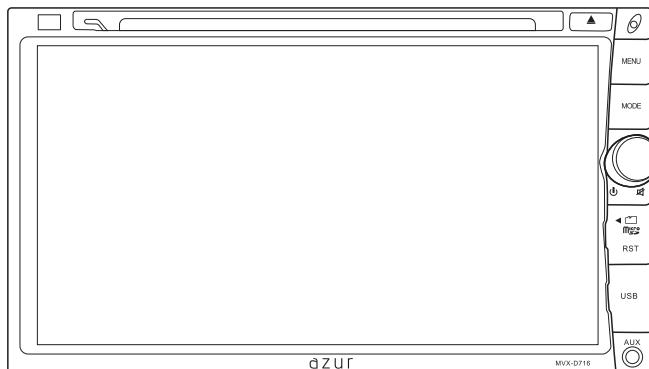
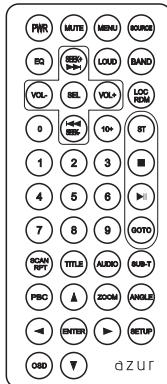
6.75インチワンセグチューナー内蔵オーディオプレーヤー

**MVX-D716**

ワンセグチューナー内蔵モデル



## 取扱説明書



### 保証書別添付

このたびは、6.75インチワンセグチューナー内蔵オーディオプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

- 「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要な時にお読みください。  
保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

# 目次

---

---

## はじめに

■安全上のご注意（必ずお守りください）-----	1
■商品構成一覧表 -----	4
■リモコン各部の働き -----	5
■各部の働き -----	8

## 操作方法

■メインメニュー画面の操作 -----	9
■テレビを見る -----	14
■ラジオを聞く -----	16
■Bluetoothを使う -----	19
■メディアを再生する -----	27
■CDリッピング -----	33
■メディアを再生する（つづき） -----	35
■EQ設定 -----	43
■本体の設定 -----	45

## 付属品の使用方法

■電源、ケーブルの接続方法 -----	53
■本体の設置方法 -----	54
■フィルムアンテナについて -----	55
■フィルムアンテナの構成 -----	56
■貼付位置について -----	57
■フィルムアンテナを貼り付ける -----	58
■アンプホルダーを給電端子部に貼り付ける -----	59
■アンテナケーブルを固定する -----	60
■アンテナ端子を接続する -----	60
■トラブルシューティング -----	61
■本機でご使用できるメディアについて -----	64
仕様書 -----	65

## 安全上のご注意（必ずお守りください）

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明します。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「傷害を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

■お守りいただく内容を次の図記号で説明します。（次は図記号の例です）

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

 気をつけていただく内容です。

### **警告**

**必ず規定容量のヒューズを使用する  
または、交換は専門技術者に依頼する**



規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や発煙・発火、故障の原因になります。ヒューズの交換や修理は、お買い上げの販売店またはお近くの「サービス相談窓口」にご依頼ください。(規定容量：15A)

**運転や視界を妨げたり、同乗者に危険をおよぼす場所には、絶対に取り付けない**



運転に支障をきたす場所（シフトレバー、ハンドル付近など）前方・後方の視界を妨げる場所、同乗者に危険をおよぼす場所へ、取り付けは、交通事故やけがの原因になります。

**禁止**

**取り付けには車両の保安部品のボルトやナットを絶対に使用しない**



ステアリングやブレーキなどの保安部品のボルトやナットを使用して取り付けると、事故の原因となります。

**運転者は走行中に操作をしない、また画像・表示を注視しない**



走行中の操作や画像・表示の視覚は、前方不注意による交通事故の原因になります。必ず安全な場所に停車し、サイドブレーキを引いた状態でご使用ください。

**取り付け・配線後は、車の電装品が正常に動作することを確かめる**



車の電装品（ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど）が正常に動作しない状態で使用すると、火災や感電、事故の原因になります。

**コード類は、運転や乗り降りの妨げにならないように引き回す**



ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル・足などに巻き付かないように引き回し、まためたり固定しておくなどしてください。事故やけがの原因になります。

## 警告

車のパイプ類・タンク・電気配線などの位置を確認して取り付ける



車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類・タンク・電気配線に干渉や接触しないようにしてください。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施してください。火災や感電、事故の原因になります。

DC12V◎マイナスアース車で使用する



DC 12Vマイナスアース車専用です。上記以外のお車には使用出来ません。火災や故障の原因となります。

故障や異常のまま使用しない



煙が出る、変なにおいがする等の異常な状態で使用すると発火などの原因となります。

禁止

- 直ちに使用を中止してお買い上げの販売店にご相談ください。

分解や改造はしない



内部には電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。

分解禁止

- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

キャップなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない



あやまって、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

禁止

機器内部に水や異物を入れない



禁止

内部に金属物や燃えやすいものなどが入ると、動作不良になるばかりでなく、ショートや絶縁不良で発熱し、火災や発煙・発火、感電の原因になります。飲み物などがかかるないようにご注意ください。

大きな音量で使用しない



車外の音が聞こえない状態での運転は、交通事故の原因になります。

禁止

指示に従って正しく配線・取り付けを行う



説明書に従って正しく配線・取付をしないと火災や事故の原因となります。

使用しないコードの先端などは、絶縁する



被覆がない部分が車の金属部に接触しないように、テープなどで絶縁してください。ショートにより火災や感電の原因になります。

配線・取り付け作業中は、必ずバッテリーのマイナス◎端子を外しておく



バッテリーのマイナス◎端子をつないだまま配線・取り付け作業をすると、ショート事故による感電やけがの原因になります。

## ⚠ 注意

### 本機の通風孔を塞がない



内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。

禁止

### 配線・取り付け/取り外しは、専門技術者に依頼する



取り付けと配線は、専門技術と経験が必要です。

- 安全のため、お買い上げの販売店にご依頼ください。

### 車載用以外には使用しない



車載用以外（例えばレジャーポートやアウトドアなど）に使用すると、発煙・発火、感電やけが、故障の原因になる場合があります。

禁止

### 強い衝撃を与えない



落下させる、たたくなどして衝撃を与えると、故障や火災の原因になることがあります。

禁止

### コードをかみ込ませたり、引っ張ったり傷つけない



ショートや断線により、発火や故障の原因となることがあります。

禁止

### 必ず付属品や指定の部品を使用する



指定以外の部品を使用すると、機器の内部を損傷したり、しっかりと固定できずにはずれるなど、事故や故障、火災の原因になることがあります。

### 高温になる場所などに取り付けない



直射日光やヒーターの熱風などが直接あたると内部温度が上昇し、火災や故障の原因になることがあります。

禁止

### 水のかかる場所や湿気・ほこり・油煙の多い場所に取り付けない



雨や洗車などで水がかかったり、湿気・ほこり・油煙などが入ると、発煙・発火、感電、故障の原因になることがあります。

禁止

### 振動の多いところや不安定な場所に取り付けない

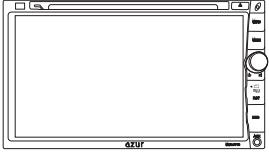
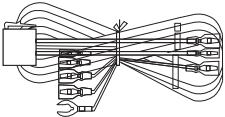
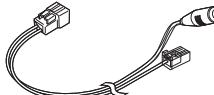
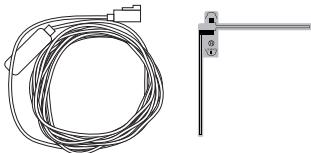
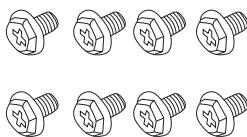
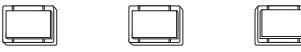


走行中にはずれる、落下するなど、事故やけがの原因になることがあります。

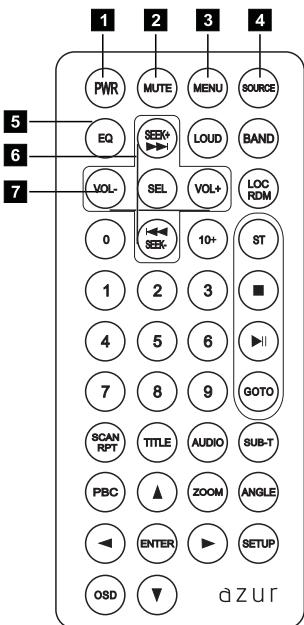
禁止

## 商品構成一覧表

本機には、次のものが同梱されています。設置、接続の前にご確認ください。万一、足りない場合や破損していた場合は、すぐに販売店又は購入先までご連絡ください。

<p>■ 本体</p> 	<p>■ リモコン</p> 
<p>■ 取扱説明書</p> 	<p>■ 保証書</p> 
<p>■ 電源ケーブル</p> 	<p>■ DVRコントロールケーブル</p> 
<p>■ フィルムアンテナセット</p> 	<p>■ 外部入力、出力ケーブル</p> 
<p>■ 取り付け用ネジ8本</p> 	<p>■ アンテナ固定用テープ</p> 

# リモコン各部の働き



## 1 電源ボタン

電源をON/OFFします。

## 2 消音ボタン

このボタンを短く押すと、本機消音（ミュート）されます。もう一回押すと、消音（ミュート）解除されます。2秒以上押すと、LCDがオフになります。液晶をタッチする、またはボタンを押すと、LCDがオンになります。

（音量ボタン左右へ回すと、音量調整はできますが、LCDはオンになりません。）

## 3 メニュー ボタン

このボタンを押すと、メインメニューに戻ります。もう一回押すと、元の画面に戻ります。

## 4 ソース ボタン

このボタンを押す度に、モードの切り替えができます。（ラジオ→ディスク→USB→SD→AUX-IN→Bluetooth→テレビ→ラジオ……の順番です）

## 5 このボタンを押すと、EQの設定画面に入ります。

## 6 前へ/次へ

① FM/AM ラジオモード：短く押すと、現在の周波数より低い/高い周波数へ手動で変更します。

周波数がFM0.1ステップ、AM9ステップで変化して選局できます。

長押しすると、現在の周波数より低い/高い周波数を自動的に検索します。

② CD/DVD/USB/SDモード：短く押すと、前の/次のトラックが選択できます。

③ CD/DVDモード：長押しすると、早戻し/早送りします。

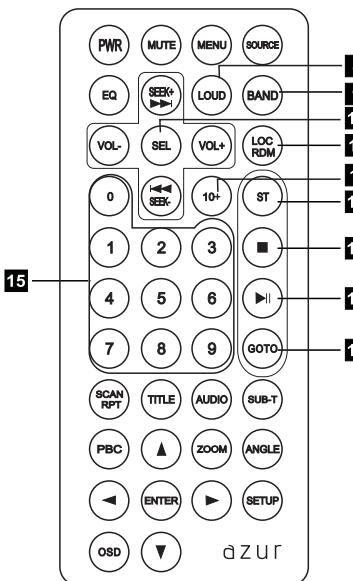
④ Bluetooth 音楽モード：短く押すと、前の/次のチャプターを選択できます。

⑤ TV モード：短く押すと、前の/次のチャンネルを選択できます。

## 7 VOL-/+

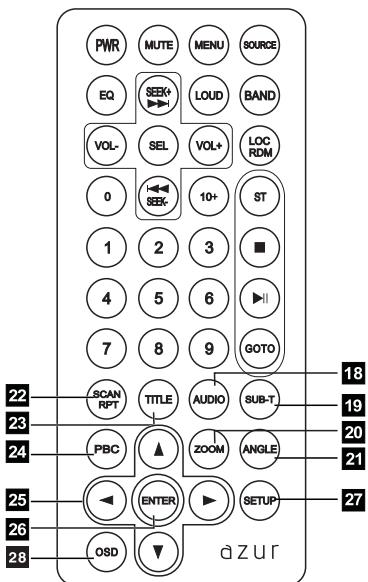
このボタンを押すと、音量の上げ/下げが調整できます。

## リモコン各部の働き (つづき)



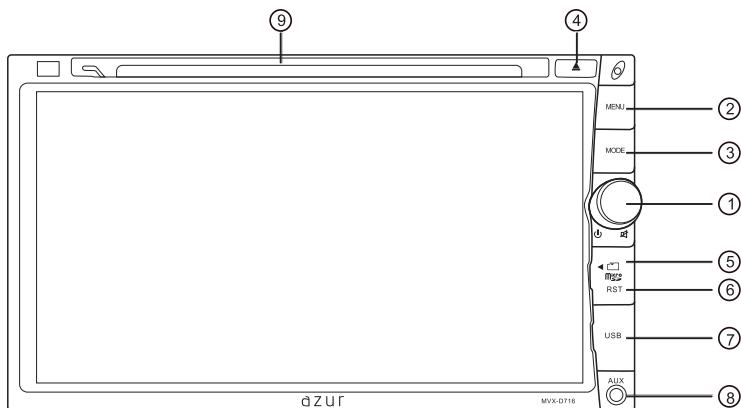
- 8 ラウドネスボタン**  
ラジオモードと音楽やビデオ再生モードで、このボタンを押すたびに、ラウドネス機能をON/OFFします。
- 9 バンドボタン**  
ラジオモードで、このボタンを押すたびに、各バンドの切り替えができます。  
(FM 1 → FM 2 → FM 3 → AM 1 → AM 2 → FM 1 ……の順番です)
- 10 このボタンを押すと、フェーダー設定画面に入ります。**
- 11 LOC/RDMボタン**  
ラジオモードで、このボタンを押すと、DXとLOC切り替えできます。  
音楽やビデオ再生モードで、このボタンを押すと、ランダムのON/OFF設定できます。
- 12 10+ボタン**  
DVD/CD/USB/SD再生モードで、このボタンを押すと、10の整数倍のトラック選択できます。
- 13 ラジオモードで、このボタンをタッチするたびに、ステレオの機能をON/OFFに設定できます。OFFに設定すると、ラジオ画面にST文字が表示されません。ONに設定すると、ラジオ画面に白いST文字が表示されます。ステレオ放送受信時は、ST文字が青色で表示されます。**
- 14 停止ボタン**
- 15 数字ボタン**  
ラジオモードで、1-6数字ボタンを押すと、対応のプリセットパッドに入れます。  
CD/DVD/USB/SDモードで、数字ボタンを押して、対応チャプター/トラックの選択ができます。
- 16 再生/一時停止ボタン**
- 17 GOTOボタン**  
DVD/USB/SD再生モードで、このボタンを押したあと、数字キーで数字入力して、ENTERボタンを押して選曲できます。

## リモコン各部の働き（つづき）



- 18 **AUDIOボタン**  
DVDモードで、ディスクに2種以上音声ある場合、このボタンを押すと、音声切り替えできます。
- 19 **SUB-Tボタン**  
DVDモードで、ディスクに2種以上字幕ある場合、このボタンを押すと、字幕切り替えできます。
- 20 **ZOOMボタン**  
DVDビデオ再生モードで、このボタンを押すと、画面を拡大/縮小します。  
ノーマル/拡大×2/拡大×3/拡大×4/  
縮小×1/2/縮小×1/3/縮小×1/4の順番です。
- 21 **DVDモードで、ディスクにアングル2種以上ある場合、このボタンを押すと、アングル切り替えできます。**
- 22 **SCAN/RPTボタン**  
ラジオモードで、このボタンを押すと、登録されているプリセット周波数をスキヤンします。  
DVD/USB/SD再生モードで、このボタンを押すと、チャプターやタイトルごとにリピート再生設定ができます。
- 23 **タイトルボタン**  
DVDモードで、このボタンを押すと、ディスクのメインメニュー画面に戻ります。
- 24 **PBCボタン**  
DVDモードで、このボタンを押すと、DVDのメインメニュー画面とチャプターリスト画面が表示されます。カーソルボタンを使って選曲できます。
- 25 **カーソルボタン**
- 26 **決定ボタン**
- 27 **SETUPボタン**  
DVD/USB/SD再生モードでビデオ再生時、このボタンを押すと、画質調整画面が表示されます。
- 28 **OSDボタン**  
DVD/USB/SD再生モードでビデオ再生時、このボタンを押すと、再生情報が表示されます。

## 各部の働き



- 1 電源/音量ボタン**  
スタンバイ状態でこのボタンを短く押すと、電源がオンになります。  
起動状態でこのボタンを2秒以上押すと、電源がオフになります。  
起動状態でこのボタンを短く押すと、音がミュート（消音）されます。  
左右へ回すと、音量の調整ができます。
- 2 MENUボタン**  
このボタンを押すと、メインメニュー画面に戻ります。
- 3 MODEボタン**  
このボタンを押すと、モードを切り替えることができます。  
ラジオ→ディスク→USB→SD→AUX-IN→Bluetooth→テレビ→ラジオ.....の順番です。
- 4 イジェクトボタン**  
このボタンを押すと、ディスクを取り出せます。
- 5 マイクロSDカードスロット**  
マイクロSDカードの挿入口です。
- 6 リセットボタン**  
このボタンを押すと、機器が初期状態（工場出荷状態）に戻ります。すべてのメモリは消去されます。
- 7 USBポート**  
USBの挿入口です。
- 8 フロントAUX入力端子**  
別売りのAUXコードを利用して、音楽プレーヤーなどを本体と接続できます。  
3.5mmピンジャック対応です。
- 9 ディスク挿入口**  
ディスク（DVD/CD）の挿入口です。  
※ディスクを挿入する前に、本体上部の運送ネジを取り外してください。  
※運送ネジが装着されている状態では、ディスクを挿入することができません。

# メインメニュー画面の操作

## 電源の ON/OFF

### 1 電源を入れる

イグニッションキーを [ACC] または [ON] にすると、電源が ON になります。

エンジンをかけ、本体の [電源] ボタンを短く押すとオープニング画面が表示され、  
メインメニューが表示されます。

※ 2 回目に本機を起動する時は、前回電源を切る前のモードから始まります。

### 2 電源を切る

イグニッションキーを [OFF] にすると、電源が OFF になります。

本体の電源が ON の時に、[電源] ボタンを長押しすると電源が切れます。

※ 電源を切る時には、音量を最小にしてください。電源 ON 時に大きな音が出て、  
聴覚障害などの原因となることがあります。

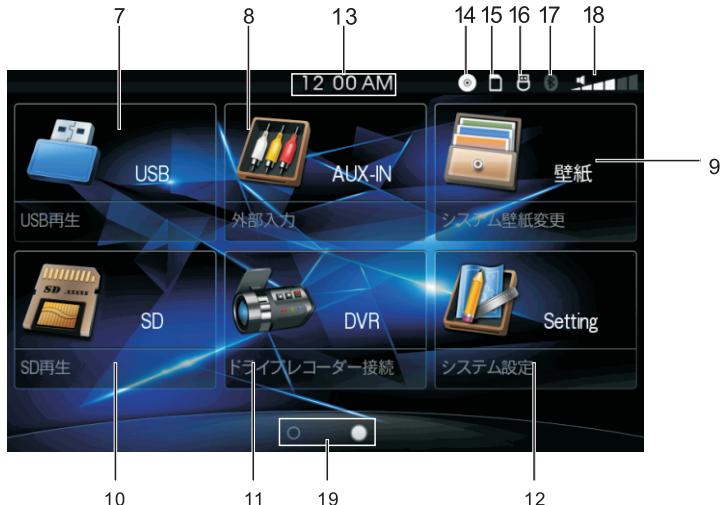
## メインメニュー画面の操作（つづき）

### メインメニューについて

メニュー画面1



メニュー画面2



## メインメニュー画面の操作（つづき）

メインメニュー内のアイコンをタッチすると、タッチしたモード画面が表示されます。

### 本機の時間表示

- このアイコンは本体の時間を時計で表示されます。  
1 時間設定をしたい時は、設定画面で設定してください。



### テレビ

- このアイコンをタッチするとTV画面が表示されます。受信可能状態の場合は、番組が表示されます。受信可能状態ではない場合は、「信号がありません」と表示されます。  
2 左下のHomeアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



### AM/FM

- このアイコンをタッチするとラジオ画面が表示されます。  
3 左上のアイコン戻しをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



### 本機の日付表示

- このアイコンは本体の日付を表示します。  
4 時間設定をしたい時は、設定画面で設定してください。



### Bluetooth

- このアイコンをタッチするとBluetoothの画面が表示されます。  
5 左上のアイコン戻しをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



### Disc

- 本体にディスクがある場合、このアイコンをタッチすると、オーディオやビデオファイルを再生します。  
6 左上のアイコン戻しをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。ディスクがない場合、このアイコンがタッチできません。



## メインメニュー画面の操作（つづき）

### USB

- 7 USBメモリと接続されている場合は、このアイコンをタッチすると、USBにあるオーディオやビデオファイルを再生します。USBメモリが接続されていない場合は、このアイコンがタッチできません。  
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



### 壁紙

- 9 このアイコンをタッチすると、壁紙設定画面が表示されます。  
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



### DVR

- 11 別売オプションのドライブレコーダーと接続している場合、このアイコンをタッチするとドライブレコーダーモードになります。  
別売オプションのドライブレコーダーと接続していない場合、「信号がありません」と表示されます。



### AUX-IN

- 8 このアイコンをタッチすると、外部入力に接続されているオーディオやビデオの画面が表示されます。オーディオやビデオがない場合、AUX-INアイコンが表示されます。  
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



### SD

- 10マイクロSDカードと接続されている場合は、このアイコンをタッチすると、マイクロSDカードにあるオーディオやビデオファイルを再生します。  
マイクロSDカードが接続されていない場合は、このアイコンがタッチできません。  
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



### Setting

- 12 このアイコンをタッチすると設定のメイン画面が表示されます。  
左上のアイコン  をタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。



## メインメニュー画面の操作（つづき）

### 現在時間の表示

■ 現在の時間を表示します。

13

12:00AM

### SD表示

■ マイクロSDカードが接続されている場合、白色で表示されます。マイクロSDカード接続されていない場合、灰色で表示されます。

15



### Bluetooth表示

■ Bluetooth のデバイスと接続している場合白色で表示されます。接続していない場合、灰色で表示されます。

17



### 前へ / 次へボタン

■ メインメニューのページを切り替えます。

19



### 音量アイコンの操作

ボリュームボタンを押す、または左右へ回すと、音量アイコンが表示されます。



1 このアイコンを押しながら半円に従って音量の調整ができます。

2 このアイコンを一回タッチすると、本機が消音（ミュート）されます。もう一回タッチすると、消音解除されます。2秒以上押すと、LCDがオフになります。液晶をタッチする、またはボタンを押すと、LCDがオンになります。（音量ボタンを左右に回すと音量調整はできますが、LCDはオンになりません。）

### ディスク表示

■ ディスクが入っている場合、白色で表示されます。ディスク入っていない場合、灰色で表示されます。

14



### USB表示

■ USBが接続されている場合、白色で表示されます。USBが接続されていない場合、灰色で表示されます。

16



### 音量表示

■ 音量の大きさが白色で表示されます。

18



## テレビを見る

メインメニュー画面のテレビアイコンをタッチすると、TV 画面が表示されます。  
TV 信号がない場合、「信号がありません」と表示されます。

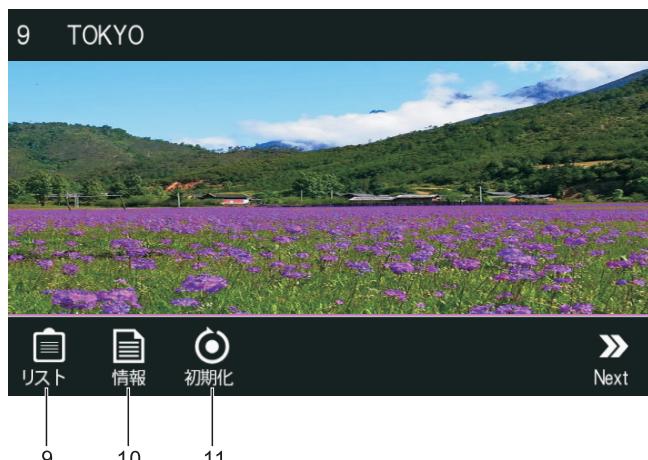
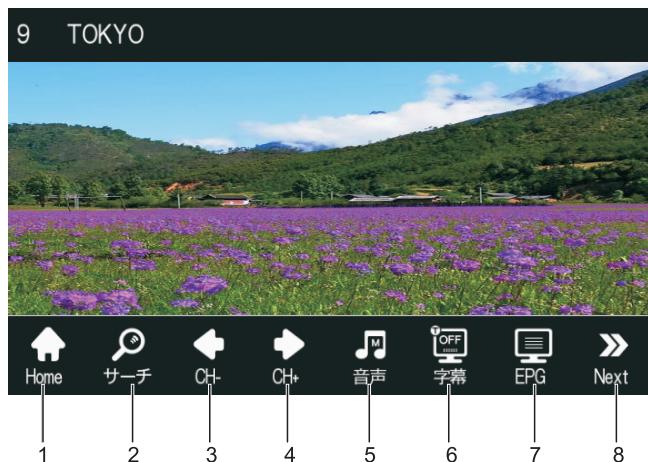
※ はじめてご使用になる場合は、必ずチャンネルスキャンをしてください。

テレビ左下のHomeボタンをタッチして、メインメニュー画面に戻ります。

TV 信号がある場合、テレビ再生中の画面を表示します。画面をタッチすると以下の操作バーが表示されます。

※ 約2秒後、この操作バーが自動的に消えます。

図 1



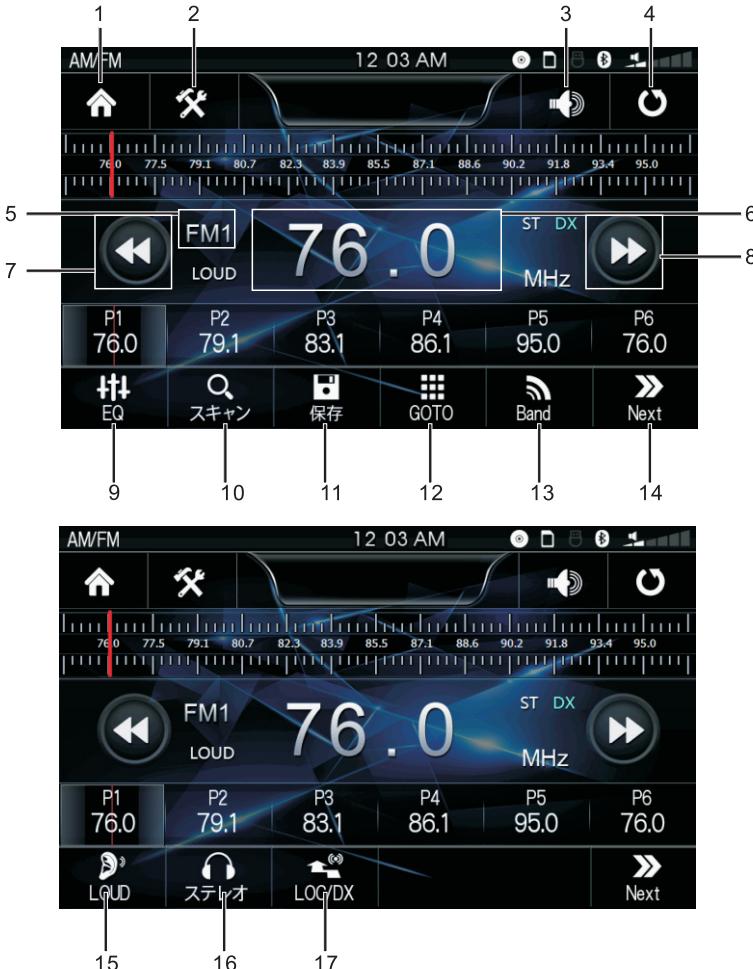
# テレビを見る(つづき)

- 1 このボタンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 サーチボタン  
このボタンを押すとチャンネルスキャンが開始されます。スキャンが終了すると、番組が表示されます。
- 3 4 CH-/CH+ ボタン  
ボタンをタッチして放送番組を変更します。  
「前へ」ボタン：前のチャンネルに戻ります。  
「次へ」ボタン：次のチャンネルに進みます。
- 5 主 / 副音声切替ボタン  
主音声 / 副音声がある番組で、音声を切り替えます。  
主音声（M）、副音声（S）、主音声と副音声（S-M）の項目から選択できます。  
工場出荷時：主音声（M）
- 6 字幕切替ボタン  
字幕放送の字幕表示 / 非表示についての設定ボタンです。  
※工場出荷時：OFF
- 7 番組表ボタン  
このボタンをタッチすると、現在受信中のチャンネル番組表一覧が表示されます。  
 と  ボタンで、スクロールして、番組名をタッチする、または  アイコンをタッチすると、詳細情報が表示されます。  
 アイコンをタッチすると、テレビ画面に戻ります。
- 8 このアイコンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 9 チャンネルリストボタン  
このボタンをタッチすると、現在受信しているチャンネルリストが表示されます。  
表示されたチャンネルリストの中から、見たいチャンネルを2回タッチします。  
チャンネルリスト以外の画面をタッチする、または、チャンネルリストバーをタッチすると、テレビ画面に戻ります。
- 10 情報ボタン  
このボタンをタッチすると、テレビのバージョン情報が表示されます。
- 11 初期化ボタン  
このボタンをタッチすると、テレビのすべての設定を工場出荷状態に戻ります。

## ラジオを聴く

TOP MENU画面の「AM/FM」アイコンをタッチすると、ラジオモード画面が表示され、ラジオを受信します。

図 1



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。
- 3 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、前の画面に戻ります。

## ラジオを聴く(つづき)

- 5 現在受信しているバンドが表示されます。
- 6 現在受信中の周波数が表示されます。
- 7 短く押すと、現在の周波数より低い周波数へ手動で検索します。周波数がFMは0.1ステップ、AMは9ステップで変化して選局できます。  
長押しすると、現在の周波数より低い周波数のチャンネルを自動的に検索します。
- 8 短く押すと、現在の周波数より高い周波数へ手動で検索します。周波数がFMは0.1ステップ、AMは9ステップで変化して選局できます。  
長押しすると、現在の周波数より高い周波数のチャンネルを自動的に検索します。
- 9 EQ 設定ボタン  
このボタンを押すとEQ設定画面に入ります。  
(詳しくはP43を参照してください。)
- 10 スキャンボタン  
このアイコンを短くタッチすると、リストにプリセットされた放送局(1~6)をスキャンします。  
このアイコンを長くタッチすると、自動的にスキャンが始まります。信号が最も強い6つの放送局を自動的に保存します。  
※自動検索が終わると、前回保存された放送局が上書きされます。
- 11 保存ボタン  
お好みの放送局を受信したとき、このボタンをタッチしてプリセット画面に入ります。  
P1~P6の任意の場所をタッチすると、その場所に保存できます。
- 12 GOTOボタン  
このボタンをタッチすると、次の画面が表示されます。



お好みの周波数を直接入力して検索できます。  
例 79.4MHzを入力したい場合は、794を入力しOKを押します。  
※AM:522kHz~1629kHz  
※FM:76MHz~95MHz

- 13 このボタンをタッチしてFM1/FM2/FM3/AM1/AM2を切り替えます。
- 14 このアイコンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。

## ラジオを聴く(つづき)

- 15 このアイコンをタッチすると、受信している音声にラウドネスの効果を加えます。  
もう一回タッチすると、ラウドネスの効果が解除されます。  
ラウドネスの効果がある時、ラジオ画面にLOUD文字が青色で表示されます。
- 16 このアイコンをタッチするたびに、ステレオの機能をON/OFFに設定できます。  
OFFに設定すると、ラジオ画面にST文字が表示されません。ONに設定すると、  
ラジオ画面に白いSTが表示され、自動的にステレオ放送に切り替えます。  
ステレオ時、ラジオ画面にST文字が青色で表示されます。  
※工場出荷時：ステレオ機能がON
- 17 LOC/DX ボタン ※工場出荷時：DX  
このボタンで LOC/DX を選択できます。  
自動検索で電波が強く、希望の周波数がとまりづらい場合は LOC を選択してください。  
自動検索で電波が弱く、検索ができない場合は DX を選択してください。  
Local: Local 状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズの多いラジオチャンネルを無視して信号の強いチャンネルだけを検索できます。  
DX: DX 状態でラジオチャンネルを検索すると、ノイズの多いラジオチャンネルも検索しますので、検索できるチャンネル数は Local よりも多くなります。

# Bluetoothを使う

Bluetoothとは、Bluetooth SIGにより提唱されている携帯情報器向けの短距離無線通信技術です。2.4GHz帯の電波を利用してBluetooth対応機器どうしで通信できます。

本機では、Bluetoothに対応する携帯電話及びオーディオ機器を接続して利用できます。利用するには本機に登録（ペアリング）する必要があります。

## Bluetoothデバイスの接続手順

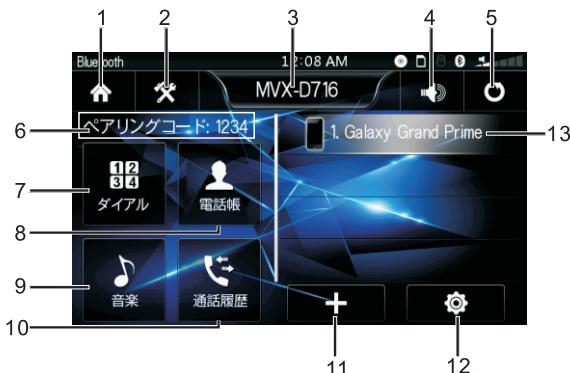
初めてBluetooth対応携帯及びオーディオ機器を利用する時は、本機とペアリングする必要があります。

- 1 メインメニュー画面でBluetoothのアイコンをタッチして、Bluetoothモードに入ります。
- 2 右下の設定アイコンをタッチしてBluetooth機能をONにします。（工場出荷時：ON）
- 3 登録するBluetooth対応携帯電話及びオーディオ機器のBluetooth機能をONにします。
- 4 登録するBluetoothデバイスから本機（型番：MVX-D716）を検索して、デバイスに本機名が表示された後、デバイスの指示に従ってペアリングコードを入力してください。（工場出荷時ペアリングコード：1234）  
あるいは、本機から登録するBluetoothデバイスを検索して、本機にデバイス名が表示された後、デバイス名をタッチして、右側のペアリングアイコンが表記されます。このアイコンをタッチして、デバイスの指示に従ってペアリングコードを入力してください。（工場出荷時ペアリングコード：1234）
- 5 接続が完了すると、画面右上のBluetoothマークが白くなります。

### △ ご注意

- ※ Bluetoothデバイスが初めて本機を検索する時には時間がかかります。
- ※ 本機は一部のBluetoothオーディオプレーヤーでは正しく動作できない場合があります。
- ※ 本機と携帯電話との互換性については保証いたしかねます。

接続完了すると、下記の画面に入ります。



## Bluetoothを使う(つづき)

- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。
- 3 本機Bluetooth名と当該状態の表記欄です。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、前の画面に戻ります。
- 6 本機Bluetoothペアリングコードの表記欄です。
- 7 このアイコンをタッチすると、Bluetooth電話の10キーボード画面が表示されます。
- 8 電話帳ボタン接続中の携帯電話に保存されている電話番号リストが表示されます。ダイヤルしたい相手先をタッチして、[発信] ボタンでダイヤルします。

### ⚠ ご注意

- ※ 電話帳ボタンは同期が完了してからタッチできます。
- ※ 本機と携帯電話がペアリング完了してから、Bluetoothの設定画面で同期してください。初回は同期するまで、数分かかることがあります。
- ※ 同期する前に携帯側に確認のメッセージが出る場合があります。

- 9 このアイコンをタッチすると、Bluetooth音楽画面が表示されます。

### ⚠ ご注意

- ※ 接続されているデバイスに音楽ある場合、タッチできます。

- 10 通話履歴ボタン

接続されている携帯電話に、保存されている通話履歴（不在履歴 / 着信履歴 / 発信履歴）が表示されます。

### ⚠ ご注意

- ※ 通話履歴ボタンは同期が完了してからタッチできます。
- ※ 本機と携帯電話がペアリング完了すると、自動的に通話履歴を同期します。
- ※ 初回は同期するまでに、数分かかることがあります。

## Bluetoothを使う(つづき)

- 11 このアイコンをタッチすると、本機から登録するBluetoothデバイスを検索します。  
次の画面に入ります。



- 12 アイコンをタッチすると、検索し始めます。
- 13 このアイコンをタッチすると、Bluetoothの設定画面が表示されます。
- 14 接続されているデバイスの型番が表示されます。

### △ ご注意

※ デバイスにより、正しく表示されない場合もあります。

### Bluetoothデバイスの削除手順

Bluetoothモード画面で右側のデバイス名をタッチして、ポップアップの「削除」アイコンをタッチすると、デバイスの接続を解除します。

### ※注意事項

- ※ 携帯電話の機種によっては、ペアリングコードの入力が必要になります。その場合、ペアリングコードを入力します。
- ※ 機種によっては、本機に入力したペアリングコードと携帯端末のペアリングコードと同一かを確認する画面が表示されます。  
その場合は、画面に従って操作してください。
- ※ パスコードの初期設定は「1234」です。
- ※ 本機とBluetoothデバイスの接続範囲は約5mです。
- ※ 接続する携帯電話によっては、使用できないことがあります。

## Bluetoothを使う(つづき)

### Bluetoothの10キー ボード画面



- 1 番号入力ボタン
- 2 「発信」ボタン  
10キーを利用して、番号をダイアルし発信します。
- 3 消去ボタン  
このアイコンをタッチすると、入力した数字を一つずつ削除できます。このアイコンを2秒以上押すと、入力欄の内容をすべて削除します。

### (1) 電話を掛ける

10キー ボード、電話帳ボタン、通話履歴ボタンと発信ボタンを利用して、本機から電話を発信することができます。  
発信されると、通話中画面（図1）になります。



## Bluetoothを使う(つづき)

- 1 発信表示ボタン
- 2 通話中の情報が表示されます。
- 3 終話ボタン  
このボタンをタッチすると通話を終了します。
- 4 本機マイクと携帯電話のマイクを切替えるボタン
- 5 10キーボード
- 6 消音ボタン  
このボタンを押すと、本機のマイクをミュートします。相手にこちらの声が聞こえなくなります。

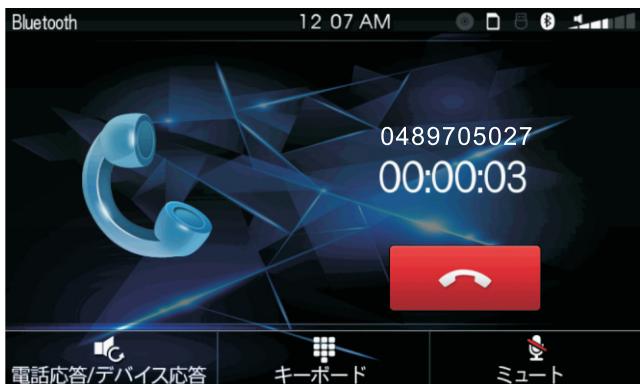
### △ご注意

※ 本機のスピーカーを消音する時は、VOLボタンを短く押す、または音量調整ボタンを使ってください。

### (2) 電話を受ける

本機は携帯電話とペアリングしている状態で着信をした場合、着信中の画面（図 1）になります。  
Bluetooth 設定画面で自動応答を ON に設定すると、着信の約 5 秒後に自動的に応答することができます。

図 1



## Bluetoothを使う(つづき)

通話を開始すると、下記の画面（図2）が表示されます。

図2



1 着信表示ボタン

2 受話ボタン

このボタンをタッチすると、電話受信になります。

3 通話中の情報が表示されます。

4 終話ボタン

5 本機マイクと携帯電話のマイクを切替えるボタン

6 10キーボード

7 消音ボタン

このボタンを押すと、本機のマイクをミュートします。相手にこちらの声が聞こえなくなります。

### △ご注意

※ 本機のスピーカーを消音する時は、VOLボタンを短く押す、または音量調整ボタンを使ってください。

# Bluetoothを使う(つづき)

## Bluetooth 設定画面

Bluetooth モードの画面で  ボタンをタッチすると、以下の Bluetooth 設定 メニュー画面が表示されます。

図 2



### 1 Bluetooth 状態設定ボタン

このボタンをタッチするたびに、本機の Bluetooth 機能をON/OFF 設定します。  
(工場出荷状態：ON)

### 2 自動接続ボタン

接続が切断されたり、システムが再起動した場合、本機が自動的に  
Bluetooth デバイスへの再接続を実行します。 (工場出荷状態：ON)

### 3 自動応答ボタン

着信の約 5 秒後に自動的に応答することができます。 (工場出荷状態：OFF)

### 4 ペアリングコード

ペアリングコードを変更したい場合、ペアリングコードボタンをタッチすると  
10 キーが表示されます。

4 行の新しいパスキーを入力し、「OK」ボタンをタッチし変更します。  
(工場出荷状態：1234)

### 5 電話帳同期

電話帳を同期したい場合、同期ボタンをタッチしてください。  
「OK」ボタンをタッチすると同期を始めます。

## Bluetoothを使う(つづき)

### Bluetooth 音楽モード画面

ペアリング完了後、Bluetooth画面の音楽アイコンをタッチすると、Bluetooth音楽モードに入ります。

図 2



**1 前へボタン**

このボタンをタッチすると、前の曲に戻ります。

**2 再生/一時停止ボタン**

再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。

**3 次へボタン**

このボタンをタッチすると、次の曲へ進みます。

**4 再生している曲の歌手/曲名/アルバム情報が表示されます。**

# メディアを再生する

## DVDの再生画面

DVD 再生時、画面をタッチすると DVD の操作画面（図 1）が表示されます。もう一度画面をタッチすると、操作画面が消え、再生画面に戻ります。また、しばらく操作しないと、この操作画面が自動的に消えます。

図 1

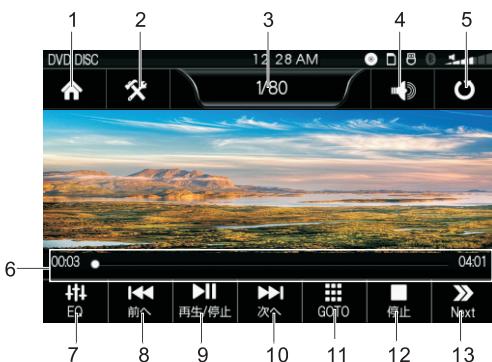


図 2



図 3



## メディアを再生する(つづき)

- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。
- 3 再生しているメディアの情報が表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、前の画面に戻ります。
- 6 再生時間バーが表示されます。  
※ 任意の場所をタッチすると、早送り／早戻しができます。
- 7 EQ 設定ボタン（詳しくは P43 を参照してください。）
- 8 前へ / 早戻しボタン  
タッチ：前の曲（チャプター）に戻ります。  
長押し：早戻し再生することができます。  
長押しするたびに再生速度が2倍、4倍、8倍、16倍、32倍になります。  
再度再生ボタンを押すと、通常再生が開始されます。
- 9 再生/一時停止ボタン  
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 10 次へ / 早送りボタン  
タッチ：次の曲（チャプター）に進みます。  
長押し：早送り再生することができます。  
長押しするたびに再生速度が2倍、4倍、16倍、32倍になります。  
再度再生ボタンを押すと、通常再生が開始されます。
- 11 GOTOボタン  
このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したいタイトル番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのタイトルの再生画面に入ります。



## メディアを再生する(つづき)

### 12 停止ボタン

このボタンを一回タッチすると、ディスクの再生が停止します。再生ボタンをタッチすると、前回停止したところから再生します。このボタンを2回以上タッチして、再生ボタンをタッチすると、ディスクは最初から再生します。

### 13 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。

### 14 リピート切り替えボタン

このボタンをタッチするたびに、「リピート チャプター」、「リピートタイトル」、「リピート オール」、「リピート オフ」の順番で切り替えます。

### 15 ランダム切り替えボタン

このボタンをタッチするたびに、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。

### 16 音声切り替えボタン

ディスクに2種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声を切り替えることができます。

※ ディスクにより音声切り替えがない場合があります。

※ 音声の切り替えに多少時間がかかる場合があります。

### 17 画面サイズ調整ボタン

このボタンをタッチするたびに、「4：3」、「16：9」、「全画面」の順番で切り替えます。

### 18 字幕ボタン

このボタンを押すたびに、字幕言語を切り替えます。

字幕言語を表示させたくない場合は、字幕言語が表示されなくなるまで【字幕】ボタンをタッチします。

※ 字幕言語の切り替えに多少時間がかかる場合があります。

※ ディスクにより、字幕言語が切り替えられない場合があります。

### 19 このボタンをタッチすると、ディスクのチャプタリスト画面に入ります。

### 20 画面サイズ拡大ボタン

このボタンをタッチするたびに、「拡大×2」、「拡大×3」、「拡大×4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。

### 21 画面サイズ縮小ボタン

このボタンをタッチするたびに、「縮小×1/2」、「縮小×1/3」、「縮小×1/4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。

### 22 このボタンをタッチすると、ディスクのメインメニュー画面に入ります。

### 23 ディスクの画面を拡大時、このアイコンをタッチすると、画面に調整のアイコンが表示されます。 をタッチして画像位置を調整できます。

## メディアを再生する(つづき)



24 ディスクがマルチアンGLE対応であれば、このボタンをタッチするたびに、各ANGLEに切り替えができます。

25 画質調整ボタン

このボタンをタッチすると、画質の明るさ、コントラスト、彩度、色調を調整できます。



リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。出荷設定値は明るさ10、コントラスト10、彩度10、色調10になります。

## メディアを再生する(つづき)

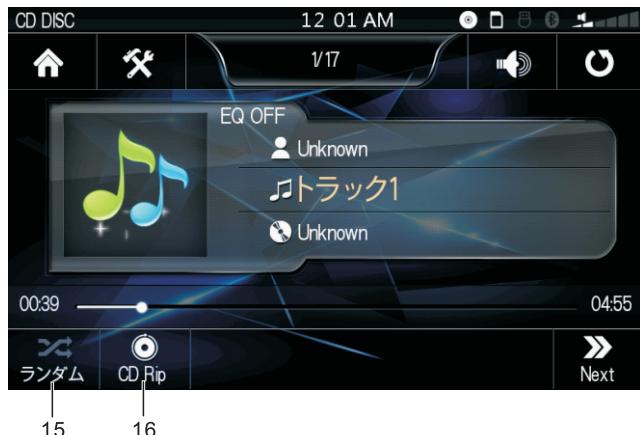
### CDの再生画面

CD再生中、操作画面（図1）が表示されます。

図1



図2



1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。

2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。

## メディアを再生する(つづき)

- 3 再生しているメディアの情報が表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、再生画面とファイルメニュー画面の切り替えができます。
- 6 再生しているトラックのEQモード/歌手/曲名/アルバム情報が表示されます。
- 7 時間バー  
再生中のディスクの時間情報が表示されます。  
※ 任意の場所をタッチすると、早送りと早戻しすることができます。
- 8 EQ 設定ボタン (詳しくは P43 を参照してください。)
- 9 11 前へ / 次へボタン  
再生中に [前へ] 又は [次へ] ボタンをタッチすると、前の曲又は次の曲へ移動します。長押しすると2倍、その後長押しの回数によって、4倍、8倍、16倍、32倍に早送り / 早戻りできます。
- 10 再生/一時停止ボタン  
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 12 GOTOボタン  
このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したいトラック番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのトラックの再生画面に入ります。
- 13 リピート切り替えボタン  
このボタンをタッチする度に、「リピート 1曲」、「リピート オール」、「リピート オフ」の順番で切り替えます。
- 14 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入れます。
- 15 ランダム切り替えボタン  
このボタンをタッチする度に、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。
- 16 CD Ripボタン  
このボタンをタッチすると、CDにある曲をUSBまたはマイクロSDカードに録音できます。  
録音モードは「1曲」と「全曲」から選択できます。

### △ ご注意

※ この機能をご使用になるとき、USBメモリーまたはマイクロSDカードが必要です。USBメモリーまたはマイクロSDカードと本機の接続が完了してから操作ができます。

# CDリッピング

USBメモリーまたはマイクロSDカードと本機を接続完了してからCD Ripボタンをタッチすると、図1に入ります。

図1



**1 1曲ボタン**

このボタンをタッチすると、再生している曲をUSBメモリーまたはマイクロSDカードに書き込みできます。

**2 全曲ボタン**

このボタンをタッチすると、CDの全曲をUSBメモリーまたはマイクロSDカードに書き込みできます。

USBメモリーまたはマイクロSDカードに容量不足の場合、全曲録音できません。

**3 キャンセルアイコン**

このアイコンをタッチすると、CD Rip モード選択をキャンセルします。

図2



USBメモリーとマイクロSDカード両方入っている場合、CD Ripのデバイスを選択できます。

**1 このアイコンをタッチすると、マイクロSDカードに録音します。**

**2 このアイコンをタッチすると、USBメモリーに録音します。**

**3 このアイコンをタッチすると、CD Ripのデバイス選択をキャンセルします。**

## CDリッピング（つづき）

CDリッピングをすると、デバイスに「VMCDフォルダ」が形成されます。

リッピングした曲はこのフォルダ内に録音されます。

リッピングされた曲情報は、Track番号、年、月、日、時間が割り当てられます。

例：Track01\_20150301020341（2015年3月1日2時3分41秒）のように表記されます。

名前	更新日時	種類	サイズ
track01_20150207011619.mp3	2015/02/07 1:17	MP3 形式サウンド	4,038 KB
track02_20150207011811.mp3	2015/02/07 1:19	MP3 形式サウンド	4,760 KB
track08_20150207011945.mp3	2015/02/07 1:20	MP3 形式サウンド	2,574 KB

パソコン等でタイトルを編集すると、下記順序で表記されるようになります。

「アーティスト名」「曲名」「アルバムタイトル」

※リッピングは約4倍の速度で録音されます。

録音ファイル形式：mp3 ビットレート：128 kbps

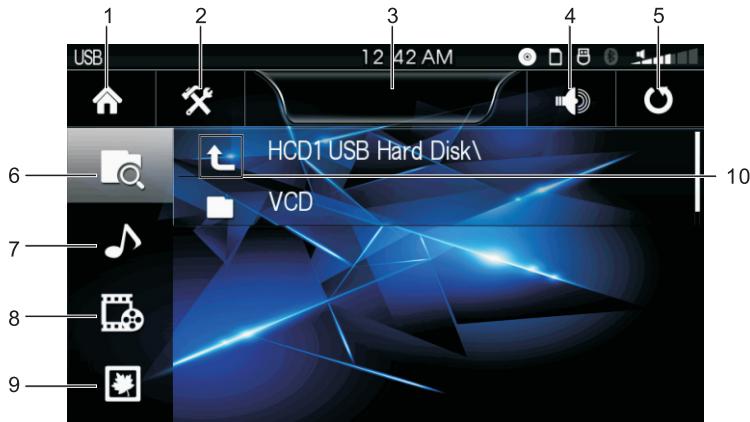
### △ ご注意

※ CDリッピング中は、他の操作ができません。

## メディアを再生する(つづき)

### SDカード/USBメモリーのファイルメニュー画面

図 1



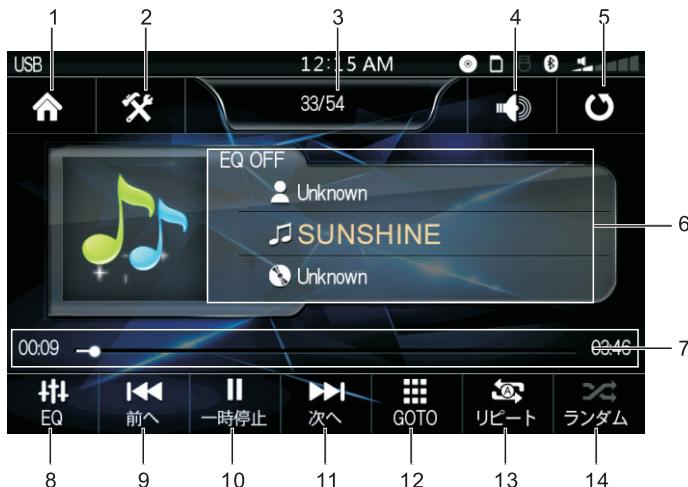
- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。
- 3 マイクロSDカード/USBメモリー再生状態の表記欄です。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、再生画面とファイルメニュー画面を切り替えできます。
- 6 全ファイルボタン  
このアイコンをタッチすると、マイクロSDカード/USBメモリーにあるすべてのフォルダーとファイルが表示されます。再生したいファイルをタッチすると、再生画面に入ります。
- 7 音楽ファイルボタン  
このアイコンをタッチすると、マイクロSDカード/USBメモリーにある音楽が表示されます。再生したい音楽をタッチすると、再生画面に入ります。
- 8 ビデオファイルボタン  
このアイコンをタッチすると、マイクロSDカード/USBメモリーにあるビデオが表示されます。再生したいビデオをタッチすると、再生画面に入ります。
- 9 画像ファイルボタン  
このアイコンをタッチすると、マイクロSDカード/USBメモリーにある画像が表示されます。再生したい画像をタッチすると、再生画面に入ります。
- 10 このアイコンタッチすると、前の画面に戻ります。

## メディアを再生する(つづき)

### SD カード /USB メモリー音楽ファイルの再生

SD カード /USB メモリーを再生する

図 1



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。
- 3 マイクロSDカード/USBメモリーで再生しているメディアの情報が表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、再生画面とファイルメニュー画面の切り替えができます。
- 6 再生しているトラックのEQモード/歌手/曲名/アルバム情報が表示されます。
- 7 時間バー  
再生中のディスクの時間情報が表示されます。  
※ 任意の場所をタッチすると、早送りと早戻しすることができます。
- 8 EQ 設定ボタン（詳しくは P43 を参照してください。）
- 9 11 前へ / 次へボタン  
再生中に [前へ] 又は [次へ] ボタンをタッチすると、前の曲又は次の曲へ移動します。

## メディアを再生する(つづき)

### ⑩ 再生/一時停止ボタン

再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。

### ⑪ GOTOボタン

このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したいトラック番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのトラックの再生が始まります。

### ⑫ リピート切り替えボタン

このボタンをタッチするたびに、「リピート 1曲」、「リピート オール」、「リピート オフ」の順番で切り替えます。

### ⑬ ランダム切り替えボタン

このボタンをタッチするたびに、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。

## メディアを再生する(つづき)

### SD カード /USB メモリー動画ファイルの再生

図 1

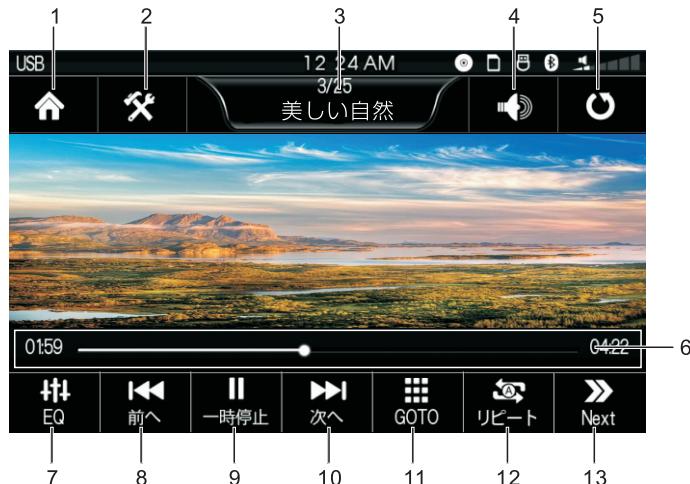


図 2



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。

## メディアを再生する(つづき)

- 3 再生しているメディアの情報が表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、再生画面とファイルメニュー画面の切り替えができます。
- 6 再生時間バーが表示されます。  
※任意の場所をタッチすると、早送り/早戻しができます。
- 7 EQ 設定ボタン（詳しくは P43 を参照してください。）
- 8 前へボタン  
このボタンをタッチすると、前のタイトルに戻ります。
- 9 再生/一時停止ボタン  
再生中にこのボタンをタッチすると、再生を一時停止します。もう一回タッチすると、再生を再開します。
- 10 次へボタン  
このボタンをタッチすると、次のタイトルに進みます。
- 11 GOTOボタン  
このボタンをタッチすると、10キーボード画面が表示されます。再生したいタイトル番号を入力して、「OK」ボタンをタッチすると、そのタイトルの再生を始めます。
- 12 リピート切り替えボタン  
このボタンをタッチするたびに、「リピート タイトル」、「リピート オール」、「リピート オフ」の順番で切り替えます。
- 13 このボタンをタッチすると、操作バーの次のページに入ります。
- 14 ランダム切り替えボタン  
このボタンをタッチするたびに、「ランダム オン」、「ランダム オフ」の順番で切り替えます。
- 15 音声切り替えボタン  
ビデオファイルに2種類以上の音声または音声言語が収録されている場合、再生中に音声を切り替えることができます。  
※ビデオファイルにより音声切り替えがない場合があります。  
※音声の切り替えに多少時間がかかる場合があります。
- 16 画面サイズ調整ボタン  
このボタンをタッチするたびに、「4：3」、「16：9」、「全画面」の順番で切り替えます。

## メディアを再生する(つづき)

### 17 字幕ボタン

このボタンを押すたびに、字幕言語を切り替わります。

字幕言語を表示させたくない場合は、字幕言語が表示されなくなるまで [字幕] ボタンをタッチします。

※ 字幕言語の切り替えに多少時間がかかる場合があります。

※ ディスクにより、字幕言語が切り替えられない場合があります。

### 18 画質調整ボタン

このボタンをタッチすると、画質の明るさ、コントラスト、彩度、色調を調整できます。

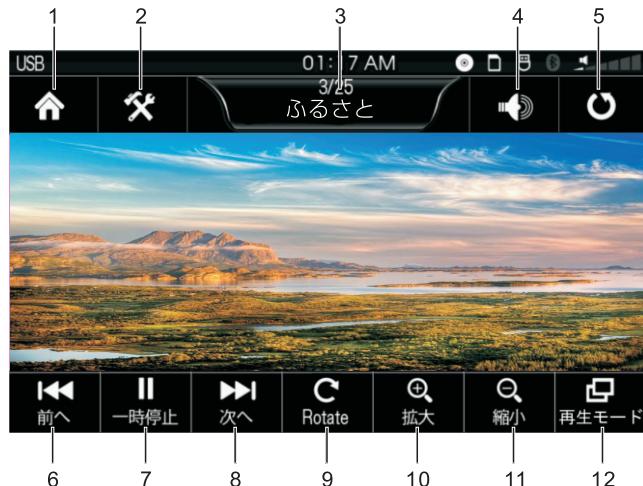


リセットボタンをタッチすると、画質調整の設定を初期化（工場出荷状態）できます。出荷設定値は明るさ10、コントラスト10、彩度10、色調10になります。

## メディアを再生する(つづき)

### SD カード /USB メモリー写真ファイルの再生

図 1



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。
- 3 再生しているメディアの情報が表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、再生している画面とファイルメニュー画面を切り替えできます。
- 6 このボタンをタッチすると、前の写真へ戻ります。
- 7 再生中にこのボタンをタッチすると再生を一時停止します。  
もう一度タッチすると、再生を再開します。
- 8 このボタンをタッチすると、次の写真へ進みます。
- 9 このアイコンをタッチするたびに、写真是時計回り 90 度回転します。
- 10 写真サイズ拡大ボタン  
このアイコンをタッチするたびに、「拡大×2」、「拡大×3」、「拡大×4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。

## メディアを再生する(つづき)

### 11 写真サイズ縮小ボタン

このアイコンをタッチするたびに、「縮小×1/2」、「縮小×1/3」、「縮小×1/4」、「ノーマル」の順番で切り替えます。

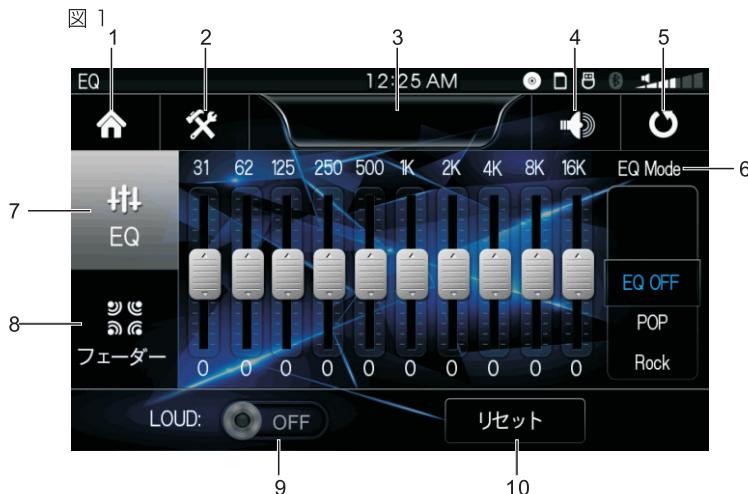
### 12 再生モード切替ボタン

このアイコンをタッチすると、写真再生モードを切り替えることができます。

# EQ 設定

## イコライザーモード設定

音声設定画面のEQアイコンをタッチする、またはラジオや音楽やビデオの再生画面のEQアイコンをタッチすると、EQ（イコライザー）設定画面に入ります。



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 このアイコンをタッチすると、設定のメイン画面が表示されます。
- 3 設定情報が表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、前の画面に戻ります。
- 6 EQモード設定ボタン  
右側のモードを上下にフリックして、EQモードを変更できます。EQ OFF/POP/Rock/Metal/Dance/Electron/Country/Jazz/Class/Bruce/Old/Opera/Speech/Comfort/User  
※イコライザー効果をカスタムする場合は、「User」を選択してからイコライザーを調整してください。  
※工場出荷時：EQ OFF
- 7 アイコンをタッチすると、図 1 が表示されます。
- 8 アイコンをタッチすると、図 2 が表示されます。
- 9 ラウドネスボタン  
低音ブーストのON/OFFの選択できます。  
※工場出荷時：OFF
- 10 リセットボタン  
このアイコンをタッチすると、EQ画面のすべての設定値は工場出荷状態に戻ります。

## EQ 設定 (つづき)

### 音声効果設定

図2



- 1 フェーダー調整  
前後スピーカーのバランスを調整します。設定範囲：7F～7R  
※工場出荷時：0
- 2 バランス調整  
左右スピーカーのバランスを調整します。設定範囲：7L～7R  
※工場出荷時：0
- 3 サブ調整  
低音を調整します。設定範囲：0～14  
※工場出荷時：7
- 4 サブの位相調整  
サブウーファーの位相を調整します。0° と 180° の調整ができます。  
※工場出荷時：0°
- 5 サブの周波数調整  
サブウーファーの周波数を調整します。60Hz/80Hz/100Hzの調整ができます。  
※工場出荷時：100Hz
- 6 リセットボタン  
このアイコンをタッチすると、フェーダー画面のすべての設定値は工場出荷状態に戻ります。
- 7 ラウドネスボタン  
低音ブーストのON/OFFが選択できます。  
※工場出荷時：OFF

## 本体の設定

メインメニュー画面の「Setting」アイコンをタッチして、本体の設定画面に入ります。

一般設定、音声設定、時間設定、壁紙設定、ディスク設定があります。



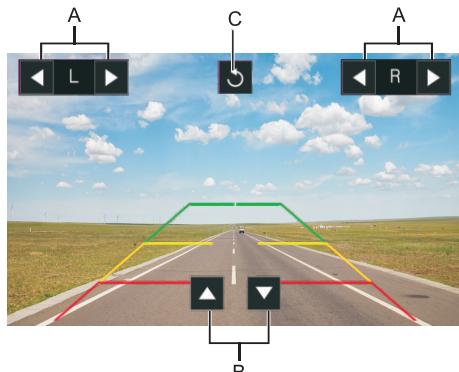
## 本体の設定(つづき)

### 一般設定



- 1 このアイコンをタッチすると、メインメニュー画面に戻ります。
- 2 設定画面中は、このアイコンは操作できません。
- 3 設定の情報が表示されます。
- 4 このアイコンをタッチすると、音量バーが表示されます。
- 5 このアイコンをタッチすると、前の画面に戻ります。
- 6 このアイコンをタッチすると、画面のバックライトの明るさが調整できます。  
※工場出荷時：9
- 7 バックカメラガイド線のオン / オフ設定（工場出荷状態：OFF）  
バック信号がオンの時に、タッチすると設定できます。  
バックカメラガイド線を表示する場合：

## 本体の設定(つづき)



### A、車幅線調整ボタン

このアイコンをタッチすると、ガイドラインの車幅を調整できます。

### B、STOP 線調整ボタン

このアイコンをタッチすると、STOP 線（赤）の位置を調整できます。

### C、ガイド線リセットボタン

このボタンをタッチすると、調整したガイド線が工場出荷状態に戻ります。

- 8 時計表示機能はDVD、USB、SD、TVなど全画面の時、画面の上に時計表示のON/OFFが設定できます。

※工場出荷時：ON

- 9 リアカメラ映像のノーマルとミラーを切り替えることができます。

※工場出荷時：ノーマル

### 10 イルミネーション色設定ボタン

このアイコンをタッチすると、本機イルミネーションの色を設定できます。ブルー/パープル/オレンジ/サイクリクル（周期的に自動で色が変わります）/カスタム/レッド/グリーンに設定できます。

※工場出荷時：ブルー

- 11 現在のソフトウェアバージョン情報が表示されます。

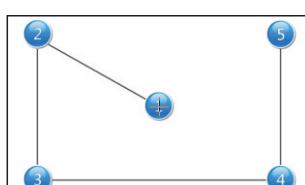
- 12 タッチ補正の操作画面が表示されます。

- 1、タッチ座標の十字ポイントの中心を約2秒タッチすると、位置2に移動します。

位置2で再度十字ポイントの中心を約2秒間タッチすると、位置3に移動します。

位置3、位置4、位置5で同じ動作を繰り返します。

タッチの補正が完了すると、十字ポイントの表記が消えますので、その後画面をタッチして設定画面に戻ります。



※ 補正が完了するまでに、上記動作を数回繰り返すことがあります。

## 本体の設定(つづき)

### 13 言語設定

「言語設定」項目の右側キーをタッチすると、言語リスト「日本語 / 英語」が表示されます。目的の言語をタッチして決定します。(工場出荷状態：日本語)

### 14 「工場出荷設定」右側のキーをタッチすると、工場出荷時設定に戻る確認の画面が表示されます。「OK」ボタンをタッチすると、すべての設定が工場出荷状態に戻ります。

#### 音声設定



1 EQ設定ボタン（詳しくはP43を参照してください。）

2 ビープ / 操作音

[ON] または [OFF] をタッチして、キーの操作音のオン／オフができます。  
(工場出荷状態：ON)

## 本体の設定(つづき)

- 3 バック時、再生しているソースの音のON/OFF設定できます。  
ON時はソースの音量が小さくなります。  
OFF時はソースの音量をミュートします。  
※工場出荷状態：ON
- 4 ソース（AM/FM/Disc/SD/USB/AUX-IN/テレビ/Bluetooth）ごとに音量設定ができます。音量の数値は0から12まで選択できます。  
0から12まで、13段階で音量を増減できます。  
※工場出荷時：6

### 時間設定



時間設定画面の各設定項目を上下スライドすると、日付、12/24時間モード、時間設定できます。

## 本体の設定(つづき)

### 壁紙設定



- 1 システムにある壁紙をタッチすると、本機の壁紙に設定できます。
- 2 SDカードにある画像をタッチすると、本機の壁紙に設定できます。

※SDカードに画像がないと、タッチできません。

下記の画像ファイルしか対応しません：

.JPG/.JPE/.JPEG/.BMP/.GIF/.PNG

ファイルの大きさは5MB以下、そして、解像度は1920×1080超えない場合、認識できます。

## 本体の設定(つづき)

### ディスク設定

ディスク設定をタッチすると、パスワードの入力画面が表示されます。



工場出荷時パスワード（1234）を入力して、次の設定画面に入ります。



#### 1 パスワード設定

次回この画面に入るパスワードの設定ができます。数字を入力して、「OK」アイコンをタッチして確認します。「X」アイコンをタッチすると、入力した数字を削除できます。

#### △ ご注意

※ パスワードを忘れた場合、強制パスワード [4321] を入力してください。

## 本体の設定(つづき)

### 2 Rating Level 設定

視聴制限レベルを設定します。

パレンタルレベルの制限内容は、国によって異なります。

Kid Safe	子供向け
G	一般向け
PG	保護者の手引きが必要
PG-13	保護者の厳重な注意が必要
PG-R	保護者の制限が必要
R	保護者の同伴が必要
NC-17	17歳未満は鑑賞禁止
Adult	成人向け

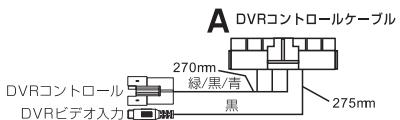
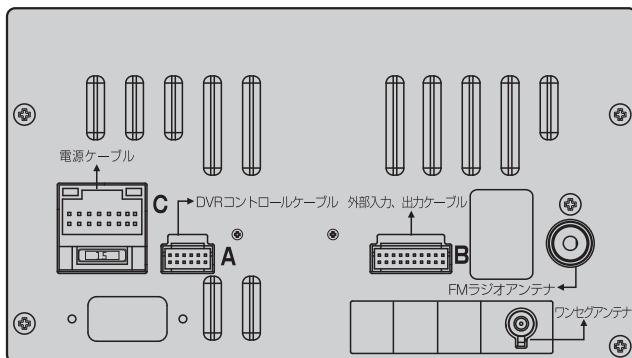
(工場出荷状態 : Adult)

### △ ご注意

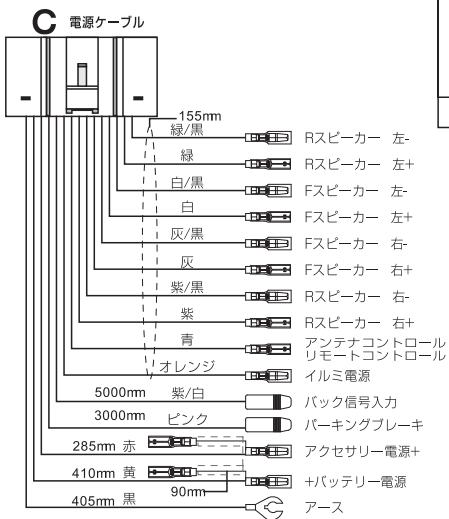
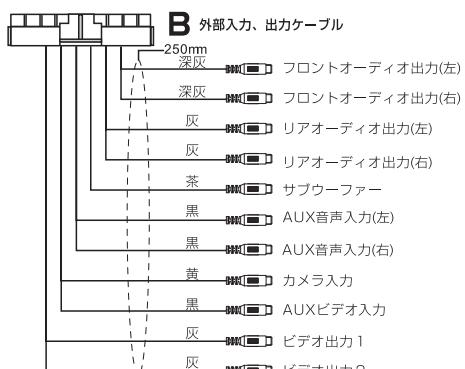
- ※ 視聴制限が設定されたディスクを再生する時にパスワードの入力画面が表示されることがあります。この場合は正しいパスワードを入力しないと、再生は開始しません。
- ※ 安全のために、初期化してもパレンタルコントロールのパスワードと Rating Level は初期化しません。

# 電源、ケーブルの接続方法

## 電源、ケーブルの接続方法



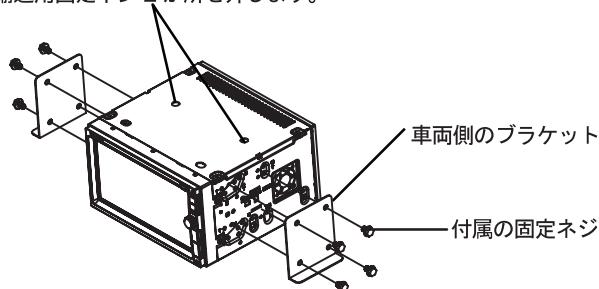
※ 専用ドライブレコーダー接続時使用。通常は使いません。



## 本体の設置方法

### 本体の設置方法

1. 初めに輸送用固定ネジ 2 か所を外します。



2. 車両に付属のブラケットのネジ穴に  
合わせて取付位置を選び、付属の固定  
用ネジで取り付けます。

3. 車両の元の位置に取り付けします。

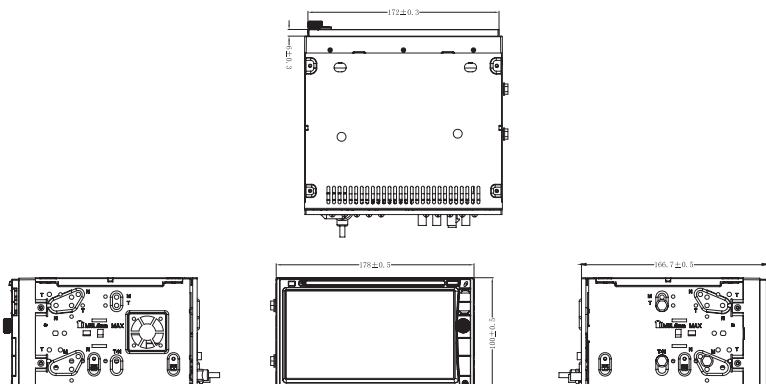
※取り付けは水平に対して、30 度以下の角度に取り付けてください。

※フェイスパネル（ワイドパネル）、

ブラケットの形状によっては、付属のねじで取り付けられないことがあります。

付属の固定ねじ以外で取り付ける場合は、ねじ部を 6 ミリ以上ねじ込まないでください。

### 本体の外形寸法図



## フィルムアンテナについて

次のようなところでは、映りにくいままたは映らないことがあります

- ビルとビルの間を走行または停車している場合
- 上空を飛行機または電車が近くを通過している場合
- 送電線の付近を走行している場合
- 電波塔から遠いところを走行している場合
- 山かけや木立の陰に入って走行している場合
- トンネル内や鉄橋を走行している場合
- 地下や高架下等を走行または停車している場合
- ラジオ、アマチュア無線／業務用無線の送信アンテナの近くを走行、または自ら発信しているとき
- 車両搭載機器（※）が作動している場合、ノイズが発生し、アンテナレベルが低下することがあります。  
※電動ドアミラー／パワーウィンドウ／エアコン／HIDランプ／電動カーテン  
電動サンルーフ／ドライブレコーダー／レーダー探知機／車載用モニターなど

### 貼り付ける際の注意点

- フィルムアンテナ、アンプ、ケーブルをアルコール、ベンジン、シンナー、ガソリン等の揮発性のもので拭かないでください。
- フィルムアンテナを折り曲げたり、傷を受けたりしないでください。断線等により電波の受信が悪くなる場合があります。
- ガラスを拭くなどするときは、強くこすらないでください。また、シールやステッカー剥がし剤を使わないでください。破損の原因となります。
- 一度貼り付けると、エレメントの素子破損や粘着力が低下するため、貼り直しきません。アンテナを貼る前に必ずコード及びアンテナを仮止めし、コードの引きまわしなどを十分に検討してから貼り付けてください。
- 必ずフロントウィンドウの指定の位置、寸法内に正しく貼り付けてください。
- サイドガラスやリアガラスには貼らないでください。
- フロントウィンドウ（内側）の汚れ（ゴミ、ホコリ、油など）や、くもり止めや水分などをアルコール等できれいにふき取ってください。ガラス面が乾かない場合は貼り付けないでください。また、市販の界面活性剤入りのクリーナーは使用しないでください。
- アンテナフィルムやはくり紙などを剥がした面には手で触れないでください。  
また長期間の放置はしないでください。汚れや汗または静電気による故障や接触不良の原因になります。
- ガラス面が結露したり気温が低いときは貼りつかなくなります。湿度が高いときはエアコンをオンにして十分に乾かすか、気温が低いときは車内ヒーターやデフロスター、またはドライヤーなどで貼り付け部分を暖めて、結露しないことを確認してから貼り付けてください。

## フィルムアンテナの構成

### 1 セット部品一覧

※ 本製品はフィルムアンテナが 1 セット付属しています。

フィルムアンテナ



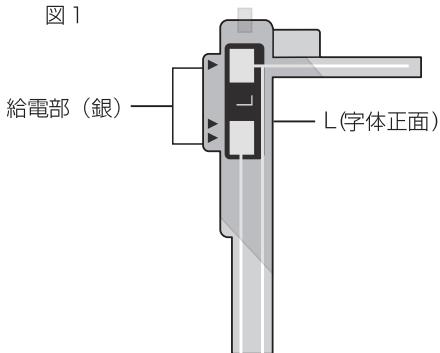
アンテナケーブル（アンプ付き）



### 2 フィルムアンテナ構造

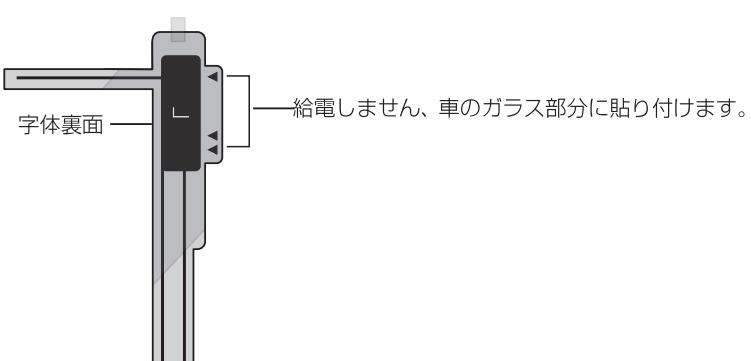
車側：「L」の文字が通常に確認できる面が車の内側になります。

図1



フロントガラス側：「L」の文字が反対になる面がフロントガラス側になります。

図2

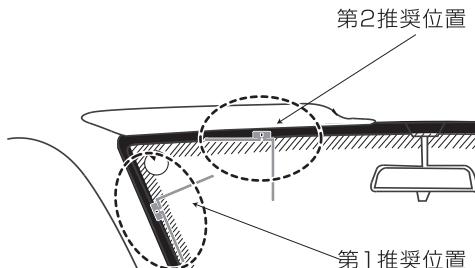


## 貼付位置について

- アンテナは点検シール、検査標章などに重ねないでください。
- 受信感度低下を防ぐために、他のアンテナや ETC 受光部から十分離して貼り付けてください。
- アンテナの給電部及びアンプ部は、セラミックライン上または、内張りに重ならないように、必ず貼付許容範囲内に貼り付けてください。

第1推奨位置は以下の通りです。

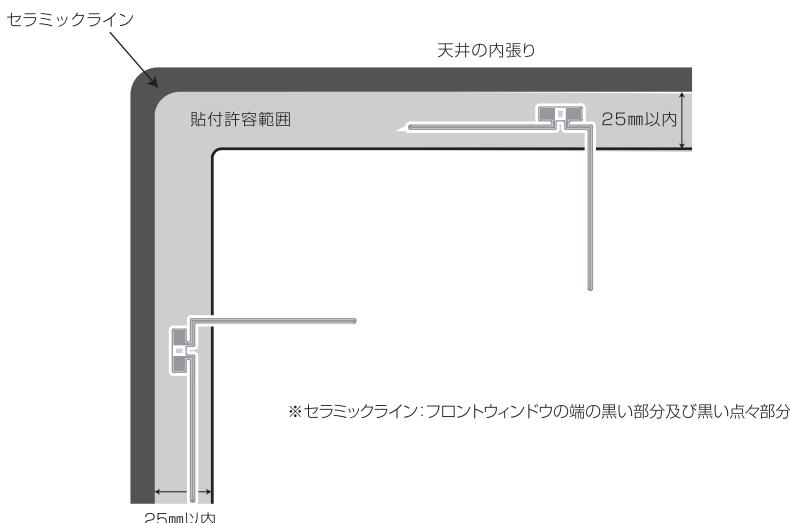
第2推奨位置は以下の通りです。



### ■貼付許容範囲

フィルムアンテナの給電部及びアンプ部は、必ず許容範囲内に貼り付けてください。

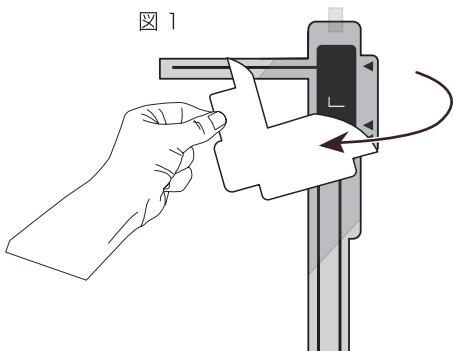
貼付許容範囲：セラミックラインより内側に25mm以内の範囲



## フィルムアンテナを貼り付ける

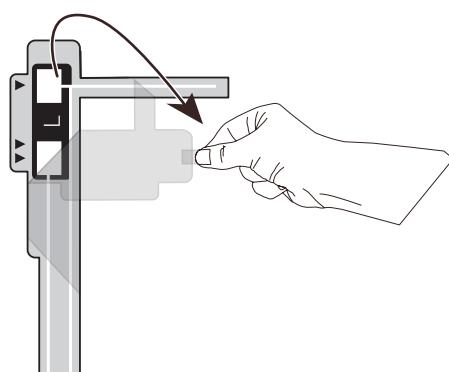
- 1 フィルムアンテナ背面3Mテープ余白の部分を持って、セパレーターを剥がして、予め決めた位置に貼付けてください。

図1



- 2 フィルムアンテナ全体をなぞるようにして、ガラス面に密着させてください。
- 3 フィルムアンテナ正面のラベルを持って、セパレーターを剥がしてください。

図2

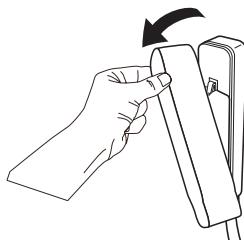


### △ ご注意

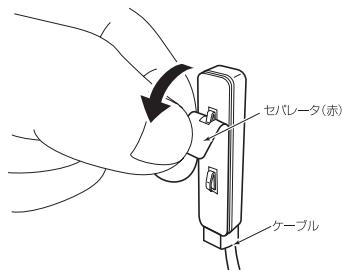
※ フィルムアンテナの貼り直しは、粘着力が弱くなるほか、アンテナ自体が破損する恐れがあるため、お止めください。

## アンプホルダーを給電部に貼り付ける

- 1 アンプホルダーの保護蓋を取り外します。



- 2 アンプホルダー裏面の3Mテープを剥がします。

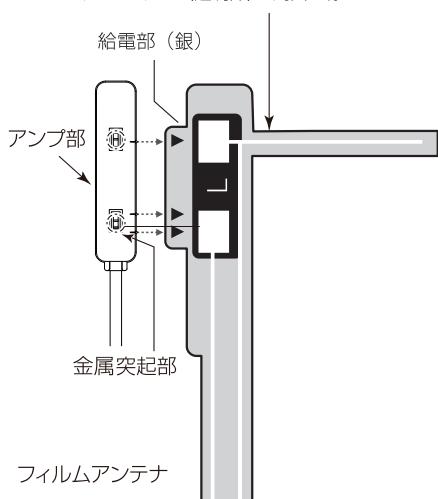


- 3 給電部にアンプホルダーを貼り付けてください。

アンプホルダーの突起部と銀色の給電部が合うように貼り付けます。

アンプ部の2つの突起を、アンテナラインに並ぶように貼り付けてください。

※コーティングライン  
コーティングフィルム(透明部)の周囲の線



## アンテナケーブルを固定する

付属のアンテナ固定用テープで、ケーブルを固定してください。

※アンテナ線は引っ張らないでください。アンプホルダーに負荷がかかり、外れる原因となることがあります。

### ⚠ 警告

- ※ ピラーにエアバックが装着されて車両では、エアバッグの妨げにならないところに配線してください。
- ※ 車両のペダル付近には配線しないでください。
- ※ 運転の妨げにならない場所に配線してください。

## アンテナ端子を接続する

アンテナ端子を本体に接続してください。

## トラブルシューティング

### トラブルシューティング 一般項目

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電源が入らない	電源ケーブルは正しく接続されていますか? ヒューズは切れていませんか? 他の機器のノイズを受けていませんか?	配線を確認してください ヒューズを交換してください(15A) 本機から他の機器を離してください
タッチパネルが反応しない 反応がわるい	タッチパネルの補正は行いましたか? 液晶の保護フィルム等は張っていませんか?	タッチパネル補正を行ってください 工場出荷時の液晶保護フィルムは、輸送中等の傷を防ぐものです。はがしてご使用ください
再生できない	ディスクが汚れていませんか? この機器に対応したディスクですか? ディスクが正しく挿入されていますか?	ディスクをクリーニングしてください ディスクを確認してください ディスクの向きを確認してください
音が出ない	ミュートになっていませんか? 配線は正しいですか?	ミュートを解除してください 配線を確認してください
音量が小さい	ボリュームが小さくないですか?	音量を上げてください
前または後ろのスピーカーから音が出ない	前後のバランスは0になっていますか?	セットアップ項目からスピーカーのバランスを確認してください
左または右のスピーカーから音が出ない	左右のバランスは0になっていますか?	
液晶のドット欠け	液晶ディスプレイは精密度の高い技術で作られており、画面の一部に点灯しないドットや常時点灯しているドットがある場合がありますが、これは故障ではありません。	

### トラブルシューティング ラジオ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
電波が受信できない	アンテナは接続していますか? LOC/DX機能は設定しましたか?	アンテナを接続してください DXを選択してください

## トラブルシューティング（つづき）

### ディスク／USB／SD

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
再生できない	メニュー画面でチャプター選択の画面ではないですか？	チャプターを選択してください
画面が映らない	パーキング線は接続されていますか？	パーキング線の接続を確認してください
音が出ない	画像を再生中ではないですか？ ボリュームは小さくないですか？ ミュートになっていませんか？	他のモードに切り替えてください ボリュームを上げてください ミュートを解除してください
言語と字幕を変更できない	ディスクに2種類以上の言語／字幕が入っていますか？	複数言語／字幕対応のディスクをご使用ください
ディスク再生中ノイズが大きい・回転音が大きい	ディスクに傷や曲がりはないですか？ ディスクは汚れていませんか？ ディスクは本機に対応していますか？	ディスクを交換、確認してください
MP3再生中、ノイズが大きい再生できない	フォーマットは正しいですか？ 圧縮は正しく行われていますか？	フォーマットを確認してください
メディア再生中、順番が異なる	ファイル名の半角、全角、数字は正しいですか？	ファイル名を確認してください

### テレビ

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
テレビが映らない テレビの映りがわるい	アンテナを接続していますか？ アンテナ同軸ケーブルは接続していますか？ チャンネルスキャンはしていますか？ アンテナの貼り付け位置は正しいですか？ 電波のわるい場所を走行してはいませんか？	アンテナを接続してください アンテナ同軸ケーブルを接続してください チャンネルスキャンをしてください 正しい位置に貼り付けてください 場所や方向により受信状態は変化します
受信に時間がかかる	電源を入れたときや、チャンネルを切り換えたときではありませんか？	電源を入れたときや、チャンネルを変えたときは、データ取得のため映像を表示するまで時間がかかります
画面にブロックノイズができる	自動車、電車、高圧線、ネオンサインなどから電波の影響を受けていませんか？ 近くにラジオ放送やアマチュア無線の送信アンテナはありませんか？	電波の受けない場所まで移動してください
リモコンが使えない	操作方法は正しいですか？ リモコンの電池残量はありますか？ 送信距離が遠くないですか？	電池の+/-を確認してください 新しい電池と交換してください 本体から3mの範囲で操作してください

## トラブルシューティング（つづき）

### Bluetooth

こんなとき	ここをお確かめください	こうしてください
Bluetooth対応デバイス接続後に音質が悪くなった	Bluetooth通信の状態は良いですか？	デバイスを本機の近くに移動してください。 障害物を取り除いてください
ペアリングできない	デバイスが本機に必要なプロファイルをサポートしていますか？	他のデバイスを接続してください
	デバイスのBluetooth機能が有効になっていますか？	デバイスのBluetooth機能をオンにしてください
	本機のBluetooth機能がオンになっていますか？	本機のBluetooth機能をオンにしてください
	接続している携帯電話は本機対応の携帯電話ですか？	弊社ホームページ ( <a href="http://www.innovativesale.co.jp">http://www.innovativesale.co.jp</a> )にて対応一覧をご確認ください

\*Bluetoothは小電力で通信するシステムですので、外部からの影響を受けやすいです。  
スキャンとペアリングを繰り返すと、状況が改善することがあります。

## 本機でご使用できるメディアについて

本機で再生できるオーディオ、ビデオメディアのファイル形式

分類	ファイル 形式			メディア			
	ファイル 拡張子	音声形式	映像形式	CD	DVD	USB	SD
オーディオ	.mp3	MP3	—	○	○	○	○
	.wma	WMA	—	×	×	○	○
ビデオ	.avi	MP3	—	○	○	○	○
	.mp4	AAC	MPEG4 visual	○	○	○	○
			MPEG4 AVC	×	×	×	×
	.m4v	AAC	MPEG4 visual	×	×	×	×
			MPEG4 AVC				
	.mpg	MP3	MPEG1	○	○	○	○
			MPEG2	○	○	○	○
	.3gp	AAC AMR	MPEG4 visual H.263	×	×	×	×
	.divx	MP3	DivX 3.11/4/5/6/7	×	×	×	×

○:再生できます ×:再生できません

# 仕様書

品名	ワンセグチューナー内蔵オーディオプレーヤー
型番	MVX-D716
ディスプレイ	6.75型TFT LCD LEDバックライト 解像度800×480RGB (WVGA)
地上波テレビ受信周波数	473.143MHz~767.143MHz
FM/AM受信周波数	FM:76MHz~95MHz AM:522kHz~1629kHz
USB	2.0 (MAX:16GB対応)
マイクロSDカード	MAX:16GB対応
使用電源	DC12V (10.8V - 16V)
最大出力	40W×4
適合スピーカーインピーダンス	4Ω
動作温度範囲	-10°C~+60°C
AV IN/OUT	AV IN 1系統 AV OUT 1系統
寸法	約178×100×166mm
本体重量	約 1.89 Kg
マルチメディア	
Video	AVI/MPEG
Audio	MP3/WMA
対応ディスク	DVD/DVD±R/DVD±RW/DVD+VR/CD/CD-R/CD-RW
付属品	
リモコン×1	<input type="radio"/>
取扱説明書×1	<input type="radio"/>
保証書×1	<input type="radio"/>
外部入力、出力ケーブル	<input type="radio"/>
電源ケーブル×1	<input type="radio"/>
DVRコントロールケーブル×1	<input type="radio"/>
アンテナ固定用テープ	<input type="radio"/>
取り付け用ネジ	<input type="radio"/>
フィルムアンテナセット×1	<input type="radio"/>

※本機の仕様及び外観は、改良のため予告無く変更することがあります。ご了承ください。

dazur

MVX-D716

---

販売元：株式会社イノベイティブ販売

サービスや修理に関するお問い合わせ先

サービスセンター：〒343-0003 埼玉県越谷市船渡68-8

TEL:048-970-5027

2016.05